

町会だより 和田三丁目東町会

2012
2月号



2月度役員会・班長連絡会（2月1日）

1・報告事項

*本年10月に杉並区制80周年の記念行事があるが、この記念行事のキャッチフレーズを一般から募集することになった。このためのポスターが各町会に配布されるので掲示する。

因みに区制になった昭和7年当初の人口は14万9千人であったが、現在は54万人。50万人を超える人口の自治体は全国で35しかないとのこと（全国自治体数は1700）。

2・新年懇談会の結果報告

(1) 1月24日正午から木村ビル地下ホールで開催され、21名十石原事務所1名の参加があった。

(2) 来年はもっと多くの方に来てもらうべく、土曜日の開催が可能になるよう、準備期間を早めて会場の確保を行うことにする。

3・蚕糸の森まつりの準備について

(1) 1月23日1回目の全体会議が開催され3月25日開催に向けての体制が決まった。

(2) 実行委員には小林、鈴木両役員を選任して、総務部主体に協力的体制で臨む。

(3) 出し物はおでん、お茶缶、ジュース、甘酒、賄いはおにぎりとトン汁で大筋決定。

4・その他

(1) 郵便局前の掲示板の立て替え工事は無事完了した旨報告があった。

(2) 来年度のバス旅行については次回役員会で具体的計画を提示できるように進捗させる。

(3) 24年度新入学児童への祝い品は黄色の傘を継続する。3月22日〆切で調査し、28日に対象者に配布する段取りを進めることとした。

(4) 4年以内での大地震の発生率が70%との報道があり、町会員には避難場所等の明確な認識をしておいてもらう必要がある。震災救援所連絡会で必要事項の啓蒙手段を検討してもらうことが望ましいという意見があった。

(5) 町会員間の地縁強化の一環として、対象者を特定して蚕糸の森まつりで席を設けて、おでんや甘酒を振る舞うことを検討してみようという提案があった。今後色々な角度からアイデアを出してもらおうよう要請した。

投稿写真

先週末にテレビや新聞で、東京で唯一残った実際に富士山が望める「日暮里富士見坂」が、高層マンションの建設で近々見られなくなるので、1月29日の日曜日にダイヤモンド富士の見納めに200人も人が集まったという報道がありました。同日我が家のルーバルコニーからも富士山頂に沈む夕日が見られたので撮影してみました。遠く小さい富士山に対して夕日が大き過ぎて、山頂ダイヤモンドにはならないのですが、和田三丁目が荒川区の見納めの富士見坂と富士山から一直線上にあることが、何となく感慨深く思えて、投稿させていただきました。

志達

**投稿写真募集します!! 地域に関する
珍しい写真、かわいい写真待っています**



夕日に輝く雲も素敵ですね!!

蚕糸の森のローバイが咲いています。

他の梅は未だ蕾が固いようです。

ミカンはいっぱい生っています。ちょっと酸っぱそうに見えます。



2月度役員・班長連絡会討議風景



毎日の天気予報で大雪の情報が伝えられています。豪雪地帯での生活は深刻だ。東京は毎日晴天で何か悪い様な気がする。4日は立春、春は名のみで早く春が訪れることを願う。

一方国内の政治では、消費税問題等で総選挙、政界再編が囁かれている。またソニー等の製造業は軒並み赤字とか、何かスカッとする話題が欲しい。(南城)